

反歌二首 はんか

一〇六〇番

三香原 みかのほら 久邇の都 くにみやこ は 荒れ あ にけり 大宮人 おほみやひと の う
つろひぬれば

一〇六一番

咲く花 さかな の 色 いろ は変 か はらず ももしきの 大宮人 おほみやひと ぞ
立ち ひと かはりける